

【令和8年度 甲斐市総合防災訓練】
自主防災組織 訓練内容調査票（記載例）

別紙 3

自主防災組織名 (自治会名)	〇〇自治会	防災委員氏名 (又は自治会長)	〇〇自治会
自主訓練の 実施	実施する ・ 実施しない		
実施予定日	令和8年11月1日(日)	自主訓練参 加者数(予定)	30 人
訓練会場	〇〇自治会公民館庭	訓練会場住所	甲斐市篠原〇〇〇〇
当日の連絡先	氏名： 防災 太郎 携帯電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		

番号	自主訓練種別	訓 練 内 容	実施予定 (○をする)	消防団 派遣希望 (○をする)	日赤奉仕団 派遣希望 (○をする)
1	避難訓練	地域で決められた一時避難場所（訓練会場）まで避難訓練を行う。	○	/	/
2	避難経路確認及び避難誘導訓練	安全に避難できる経路を確認し、地域住民を一時避難場所（訓練会場）へ誘導する。	○	/	/
3	避難行動要支援者の避難訓練	災害時に避難行動が困難な高齢者、障がい者などの要配慮者に対して、地域住民の支援により避難場所まで搬送する。	/	/	/
4	初期消火訓練	火災が発生したことを想定し、消火器、水消火器、バケツ等を使用して初期消火訓練を行う。	/	有・無	/
5	初期消火訓練（放水訓練）	火災が発生したことを想定し、消火栓等を使用して放水訓練を行う。 （※裏面に詳細を記入）	○	有・無	/
6	炊き出し訓練	大災害に伴うライフライン、流通機能等の混乱により食料物資が停止した場合を想定し、給食・給水活動訓練を行う。	○	/	有 無
7	応急救護訓練	災害時に必要な応急手当の訓練を行う。	○	/	有 無
8	応急担架作成及び搬送訓練	毛布又は衣類等を使用した簡易担架を作成し、搬送訓練を行う。	/	有・無	/
9	土のう作り訓練	地域の洪水水位を確認し、水害に対する危機意識を高めると共に、大雨時の小河水氾濫に備えるために土のう作り訓練を行う。 （※裏面に詳細を記入）	○	有 無	/
10	防災資機材点検	地域の防災資機材の確認、点検等を実施する。	/	/	/
11	その他	防災学習会など（ハザードマップの確認、防災マップの作成）（※裏面に詳細を記入）	/	/	/
12	関係機関合同訓練 指定避難所開設訓練	関係機関合同訓練（竜王南小）、指定避難所開設訓練（竜王北小、敷島小）への参加	/	/	/

※自主訓練を実施しない場合も必ず提出してください。
 ※訓練の補助金申請を行う場合は、【自主防災組織訓練事業費補助金申請書】の提出をお願いします。
 ※自治会から直接消防団及び日赤奉仕団に派遣要請をしている場合は、派遣希望を「無」と記入してください。
 ※派遣要望に添えない場合もありますので予めご了承ください。

【提出期限】 **令和8年9月30日（水）**

【提出先】 竜王庁舎 防災危機管理課 防災減災係（新館2階29番窓口）
 敷島庁舎 敷島支所市民地域課 庶務・環境土木係
 双葉庁舎 双葉支所市民地域課 庶務・環境土木係
 メール：bousai@city.kai.yamanashi.jp
 ※本調査票は、右のQRコードからの回答も可能です。



(裏 面)

番号	計画訓練種別	詳細記入欄	
5	初期消火訓練 (放水訓練)	使用する水利のどちらかにチェック☑をしてください。	☒ 消火栓 ※ 使用する消火栓の場所がわかる地図を添付してください。 ☐ 自然水利（河川、防火水槽等）
9	土のう作り訓練	【砂の購入を希望する場合】 ① 【☐注文を希望する】 にチェック (☑) ② 必要量 を記入 ③ 引渡し方法欄の記入 【☐ 訓練場所に搬入】 【☐ 工場へ直接引き取り】 のどちらかを選択し、(チェック (☑) する。) 必要事項を記入ください。 ※ 搬入日等は、後日連絡します。 ※ 土のう袋が必要な場合は、各自治会で購入してください。 ※ 注文は、市で取りまとめます。 ただし、お支払は、各自治会においてその場で業者へお願いします。	☒ 購入を希望する ⇒ 【必要量】 <u>500</u> k g ※500 k g で土のう約30袋作成が目安 引渡し方法 ☒ 訓練会場内に搬入 ⇒ 【立会者氏名】 <u>防災 太郎</u> 【電話番号】 <u>〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</u> ※ 搬入場所がわかる地図を添付してください。 ※ 搬入の場合は、立ち合いが必要となります。 ☐ 工場へ直接引き取り ※ 搬入より安価で購入できます。
11	その他	実施する内容を選択してください。	☐ 防災学習会 ☐ その他（ ）